

土師神社(藤岡市)

どし

前方の木々のところが本郷埴輪窯跡から見た土師神社



こちらは境内の裏手になるようだ



池がある



境内へ進む



これは割拝殿と云うらしい





割拝殿から社殿を見る



割拝殿の天井を見る





これが拝殿/左手に相撲額が飾られている



土師神社の祭神である日本書紀に登場する野見宿禰は、角力(相撲)が強かったため相撲の神様とされており、また埴輪を作ることを考案した人物とされ、近くの本郷埴輪窯跡との関連もあるようだ



相撲額



社殿全体を見る



右手が本殿、左手が拝殿



本殿/流造



これは神楽殿





神庫(右手)と神馬舎(左手)



正面前方に鳥居(こちらが南側にある正面の鳥居)が見える/左手には「土師の辻」が見える



ここが「土師の辻(相撲辻)」と呼ばれる相撲の土俵





特別緑地保全地区表示板

種別	名称
特別緑地保全地区	大塚古墳
種別	古墳
所在地	〒950-0101 青森県青森市大塚
種別	古墳
所在地	〒950-0101 青森県青森市大塚

大塚古墳
大塚古墳は、大塚山頂部に築かれた古墳で、大塚山古墳群の中心をなしている。古墳の周囲には、大塚山古墳群の他の古墳が点在している。大塚古墳は、大塚山古墳群の中で最も規模が大きい古墳である。古墳の周囲には、大塚山古墳群の他の古墳が点在している。大塚古墳は、大塚山古墳群の中で最も規模が大きい古墳である。

土師の辻

所在地 藤岡市本郷一六四
所有者 土師神社

相撲辻とは、屋外で行った相撲の土俵とその場所を意味している。土壇（土俵）は伏せたすり鉢状で、高さ一六〇センチ、上円部径四九五センチ、底部一三〇センチ、傾斜二二度、斜長四五〇センチを測る。

「日本三辻の一」と称される。他の二辻は摂津国（大阪）住吉神社と能登国（石川）羽咋神社である。

明治以降は使用されていないが、それ以前は出世力士が披露相撲を行うのが例で勲進相撲が奉納されたが、幕内力士でなければ相撲壇にあがれなかった。

藤岡市教育委員会





「土師の杜」という歌碑



この参道では流鏝馬が行われるらしい



参考ホームページ

http://www.city.fujioka.gunma.jp/kakuka/f_bunkazai/haniwakama2.html

http://www.genbu.net/data/kouzuke/dosi_title.htm

<http://guntabi.web.fc2.com/fujioka/dosijin.html>

<http://kamimeguri.web.fc2.com/dosijiniya.html>

http://www.sukima.com/33_takasaki08/54haji.html

<http://members3.jcom.home.ne.jp/yoshi-cp/gfhonngou.htm>

